

自賠責保険のみ取扱代理店の 自己点検チェックシート見直しについて

2026年5月

- 2025年度のトライアル運用に実施した2回の意見公募において、のべ約800の代理店および損保会社等から、計1,114件の意見等が寄せられた。

※第1回目は2025年7月28日～8月28日、第2回目は同年10月29日～11月29日、損保協会のホームページを通じて意見公募を実施した。

- このうち、自賠責のみ取扱代理店の自己点検チェックシートに関して、「負担感の改善」を求める意見が多数寄せられたことを受け、点検項目の削減等を行うこととした。

■ 自賠責のみ取扱代理店の自己点検チェックシートに関する意見概要

種類	件数	主な内容
設問数の削減	36件	・設問数が多く、業務に支障を来すので、もっと簡易なものにして欲しい。 ・業務実態に応じた設問に限定して欲しい。
専用シートの作成	25件	・任意保険を取り扱う代理店とは別のチェックシートにしてはどうか。
設問の見直し	13件	・設問が難しいので、業務の実態に沿った内容に平易化して欲しい。
その他	13件	・自賠責のみ取扱代理店は代理店業務品質評価制度の対象外とすべき。 ・自賠責のみ取扱代理店に自己点検チェックは不要と考える。 など
計	87件	

2. 負担感の改善に向けた対応

■ 点検項目の見直し方針

➤ 体制整備義務の確保

- ✓ 自賠責のみ取扱代理店は、損害保険代理店として、保険業法に基づく体制整備義務が課されている。
- ✓ 自動車損害賠償保障法(第30条)において、保険会社は、責任保険等の事業の円滑な遂行上適当と認められるものと代理店契約を締結するものとされている。

➤ 商品特性等を踏まえた点検項目の絞込み

- ✓ 商品特性(強制付保・業界共通)や契約者保護リスクを踏まえ、法令等遵守の観点を中心に点検項目を絞り込む。
- ✓ 点検項目の絞込みにあたっては、自賠責保険のみ取扱代理店向けの講習テキスト(※)を参考とする。
※自賠責保険のみ取扱代理店において、募集に従事する前に受講する講習で使用されるテキスト

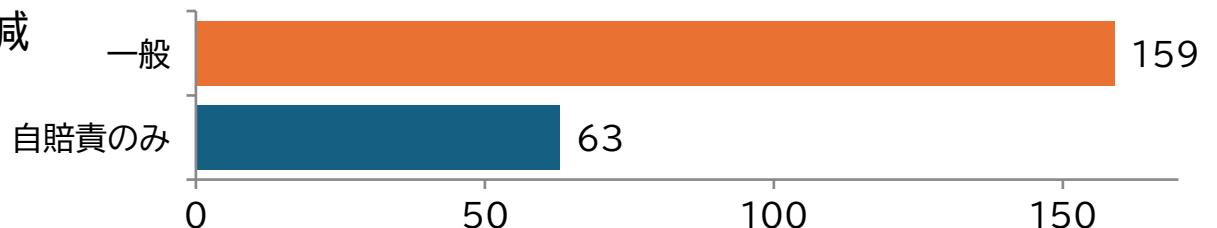
■ 具体的対応策 ※制度運営で把握した実情や意見等を踏まえ、今後も継続的に見直しを実施する。

➤ 自賠責のみ取扱代理店向け専用チェックシートの作成

➤ 設問数を一般代理店の約40%に削減

- 一般代理店 159問(注)
- 自賠責のみ代理店 63問(注)

(注)代理店の規模・属性等により増減あり



➤ 業務の実態に応じた設問内容への見直し(設問の平易化・簡素化)